

科学英語

責任者・コーディネーター	外国語学科英語分野 James Hobbs 教授、Jonathan Levine-Ogura 助教		
担当講座・学科(分野)	外国語学科英語分野		
対象学年	1	区分・時間数	講義 21 時間
期 間	後期		
単 位	1 単位		

・学習方針（講義概要等）

English is the primary means of sharing scientific discoveries around the world through news and research articles. Japanese doctors, dentists, nurses, and pharmacists need the skills to access and disseminate this information and communicate data and results effectively to other members of the medical team, whether foreign or Japanese. Scientific English is a course themed on learning English through current scientific news articles and their related abstracts. Students will develop the skills needed to appreciate, understand, and discuss contemporary scientific news articles. Classes will be conducted entirely in English to maximize exposure to the target language.

・教育成果（アウトカム）

Through reading tasks and group discussion on scientific current events, students will become able to understand news articles on science and their corresponding research abstracts, and understand how to disseminate scientific knowledge effectively as participants in the globalized medical community.
(ディプロマ・ポリシー：5)

・到達目標（SBO）

At the end of the course students will be able to:

1. discern the difference between a science news article and its source abstract.
2. explain the topic and the science behind the research.
3. understand and use scientific vocabulary.
4. discuss and express opinions about scientific topics.
5. display a capacity for professional development and lifelong learning.
6. deliver a short presentation about a current scientific news article.

・講義日程

(矢) 東 205 ゼミナール室

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容/到達目標
9/7	木	2	英語分野	Jonathan Levine-Ogura 助教	Introducing Science in the News Students will be able to: 1. Explain different fields in science. 2. Recognize themes found in science articles.

					3. Discuss what science news is of interest.
9/14	木	2	英語分野	Jonathan Levine-Ogura 助教	Science News Headline: Is There a 9th Planet in the Solar System? (1-1) Students will be able to: 1. Understand a scientific topic as it relates to astronomy. 2. Compare and contrast the research abstract and corresponding news article.
9/21	木	2	英語分野	Jonathan Levine-Ogura 助教	Science News Headline: Is There a 9th Planet in the Solar System? (1-2) Students will be able to: 1. Compose a summary of the science news article. 2. Discuss and express an opinion about the news article.
9/28	木	2	英語分野	Jonathan Levine-Ogura 助教	Science News Headline: Intelligent Crows Use Tools (2-1) Students will be able to: 1. Understand a scientific topic as it relates to behavioral science. 2. Compare and contrast the research abstract and corresponding news article.
10/19	木	2	英語分野	Jonathan Levine-Ogura 助教	Science News Headline: Intelligent Crows Use Tools (2-2) Students will be able to: 1. Compose a summary of the science news article. 2. Discuss and express an opinion about the news article.
10/26	木	2	英語分野	Jonathan Levine-Ogura 助教	Science News Headline: A Laboratory Turns Deadly Insect Venom into Medicine (3-1) Students will be able to: 1. Understand a scientific topic as it relates to medicine. 2. Compare and contrast the research abstract and its corresponding news article.
11/2	木	2	英語分野	Jonathan Levine-Ogura 助教	Science News Headline: A Laboratory Turns Deadly Insect Venom into Medicine (3-2) Students will be able to: 1. Compose a summary of the science news article.

					2. Discuss and express an opinion about the news article.
11/9	木	2	英語分野	Jonathan Levine-Ogura 助教	Science News Headline: Drug Treats Memory Problems in Mice (4-1) Students will be able to: 1. Understand a scientific topic as it relates to medicine. 2. Compare and contrast the research abstract and its corresponding news article.
11/16	木	2	英語分野	Jonathan Levine-Ogura 助教	Science News Headline: Drug Treats Memory Problems in Mice (4-2) Students will be able to: 1. Compose a summary of the science news article. 2. Discuss and express an opinion about the news article.
11/30	木	2	英語分野	Jonathan Levine-Ogura 助教	Science News Headline: A Fish That 'Sings' Love Songs (5-1) Students will be able to: 1. Understand a scientific topic as it relates to environmental biology. 2. Compare and contrast the research abstract and its corresponding news article.
12/7	木	2	英語分野	Jonathan Levine-Ogura 助教	Science News Headline: A Fish That 'Sings' Love Songs (5-2) Students will be able to: 1. Compose a summary of the science news article. 2. Discuss and express an opinion about the news article.
12/14	木	2	英語分野	Jonathan Levine-Ogura 助教	Current Event Topic Preparation (1) Students will be able to: 1. Choose a current science news article of personal interest and find the corresponding research paper abstract. 2. Prepare a draft to summarize the scientific current event and express an opinion on the topic.

12/21	木	2	英語分野	Jonathan Levine-Ogura 助教	Current Event Topic Preparation (2) Students will be able to: 1. Present their summary in pairs and give feedback to improve performance. 2. Design a presentation for visual aid for both speaker and listener.
1/4	木	2	英語分野	Jonathan Levine-Ogura 助教	Presentation and Review (1) Students will be able to: 1. Deliver a short presentation on a current event in science. 2. Listen and give appropriate feedback and share opinions about the current event being presented. 3. Review lesson content and identify weak points for final study. 4. Create a study plan and develop an appropriate test-taking strategy.

・教科書・参考書等（教：教科書 参：参考書 推：推薦図書）

	書籍名	著者名	発行所	発行年
指定の教科書・参考書はありません。必要な資料／プリントを冊子にまとめ、講義で配布します。				

・成績評価方法

1. 60% Exam 2. 20% Oral Presentation 3. 20% Class Performance

・特記事項・その他

予習・復習 Active participation is a primary requirement for this class. Preparation will be needed to participate successfully. Assigned preparation tasks should be completed prior to class, and will require approximately 30-60 minutes per week. Feedback on tests and assignments will be given in the following lesson. Being absent from class will not be an excuse for non-participation. It is the student's responsibility to always be prepared for the next class.

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
登録済の機器・器具はありません			

英語学

責任者・コーディネーター	外国語学科英語分野 大沼 仁美 助教		
担当講座・学科(分野)	外国語学科英語分野		
対象学年	1	区分・時間数	講義 21 時間
期 間	後期		
単 位	1 単位		

・学習方針（講義概要等）

このコースでは、英語を言語学的観点から研究する英語学の諸分野を概観する。英語学は、コミュニケーションの手段として英語を捉えるのではなく、英語そのものが持つ特徴や規則性を観察し、それらを記述し、原理的に説明することを通じて、人間が有する言語能力を明らかにしようとする学問である。英語学は大きく統語論、形態論、音韻論、意味論の下位分野に分かれており、本コースではそれぞれの分野における研究対象や研究手法、基礎的なデータを紹介する。

・教育成果（アウトカム）

英語学の諸領域における基礎的な概念や研究手法を学ぶことで、英語を分析的に観ることができる。
(ディプロマ・ポリシー：7)

・到達目標（SBO）

1. 英語学の基本的な概念、研究手法を理解できる。
2. 英語の文を統語論的観点から分析することができる。
3. 英語の語を形態論的観点から分析することができる。
4. 英語の音を音韻論的観点から分析することができる。
5. 英語の語を意味論的観点から分析することができる。

・講義日程

(矢) 東 206 2-D 講義室

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容/到達目標
9/7	木	2	英語分野	大沼 仁美 助教	英語学 序論 1. 言語学とは何か説明できる。 2. 言語学の様々な分野の違いを理解できる。
9/14	木	2	英語分野	大沼 仁美 助教	第1章 英語学とは 1. 英語学とは何か説明できる。 2. 英語学の下位分野の違いを理解できる。

9/21	木	2	英語分野	大沼 仁美 助教	第2章 統語論(1) 1. 統語論とは何か説明できる。 2. 統語論で用いる基本単位や、分析方法を理解できる。
9/28	木	2	英語分野	大沼 仁美 助教	第2章 統語論(1) 1. 句構造規則とは何か説明できる。 2. 文の構造を樹形図で表すことができる。
10/19	木	2	英語分野	大沼 仁美 助教	第3章 統語論(2) 1. 文の構造を樹形図で表すことができる。
10/26	木	2	英語分野	大沼 仁美 助教	第4章 形態論 1. 形態論とは何か説明できる。 2. 形態論で用いる基本単位や、分析方法を理解できる。
11/2	木	2	英語分野	大沼 仁美 助教	第4章 形態論 1. 語を形態素に分けることができる。 2. 語の構造を樹形図で表すことができる。
11/9	木	2	英語分野	大沼 仁美 助教	第4章 形態論 1. 語を形態素に分けることができる。 2. 語の構造を樹形図で表すことができる。
11/16	木	2	英語分野	大沼 仁美 助教	第5章 音韻論 1. 音韻論とは何か説明できる。 2. 音韻論で用いる基本単位や、分析方法を理解できる。
11/30	木	2	英語分野	大沼 仁美 助教	第5章 音韻論 1. 発声器官の名称と場所を説明できる。 2. 子音の音声記号を理解できる。
12/7	木	2	英語分野	大沼 仁美 助教	第5章 音韻論 1. 母音の音声記号を理解できる。 2. 英語のリズムについて理解できる。
12/14	木	2	英語分野	大沼 仁美 助教	第5章 音韻論 1. 英語の様々な音の変化の仕組みを理解できる。
12/21	木	2	英語分野	大沼 仁美 助教	第6章 意味論 1. 意味論とは何か説明できる。 2. 意味論で用いる基本単位や、分析方法を理解できる。
1/4	木	2	英語分野	大沼 仁美 助教	第6章 意味論 1. 語の意味を成分分析できる。

・教科書・参考書等（教：教科書 参：参考書 推：推薦図書）

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	ファンダメンタル英語学 改訂版	中島 平三	ひつじ書房	2011

・成績評価方法

1. 定期試験 60%
2. 小テスト、提出物、参加態度など 40%

・特記事項・その他

1. 事前学修及び事前学修時間
予習ポイント：次回の授業の範囲には予め目を通しておく。一読し、理解が難しいと感じた点を書き留めておく。事前学修の時間は最低 30 分を要する。
復習ポイント：授業中に理解しきれなかったところを見直したりや、重要なポイントを自分の言葉で簡単にまとめておく。必要によって次回の授業で質問できるようにしておく。
2. 小テストは採点後に返却・解説する。また、提出物を課した場合は添削後コメントを付して返却する。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
登録済の機器・器具はありません			

医療と物語

責任者・コーディネーター	人間科学科文学分野 平林 香織 教授		
担当講座・学科(分野)	人間科学科文学分野、緩和医療学科、睡眠医療学科、臨床遺伝学科、災害医学講座		
対象学年	1	区分・時間数	講義 21 時間
期 間	後期		
単 位	1 単位		

・学習方針（講義概要等）

医学と医療の違いを考え、人間関係に基づく医療行為を理解するために、近代科学と対極にある物語の世界について考える。医療現場では、細胞や組織、臓器が病に侵されたときにどのように変化したかをみきわめる病理診断によって治療が行われる一方で、臨床疫学的な見地と個々の症例を結びつけたエビデンス・ベイスト・メディスン（EBM 科学的根拠に基づく医療）と医療面接において病について語る患者のストーリーから病の原因と理療方法をさぐるナラティブ・メディスン（物語と対話に基づく医療）の両面から病を考えることが行われている。人はさまざまな要因によって病に陥る。本講義では文学の物語享受の有り方を通して、本学附属病院ならびに災害医療センターの臨床医の協力を仰ぎながら、病のストーリーを受容するための基本姿勢を学修する。とりわけ「死」をテーマにする文学作品を精読し、対話や傾聴のワークショップを通して、生きることと死ぬことの意味を自分に問いかける。

・教育成果（アウトカム）

文学がときに病と密接にかかわりながら創造されてきたことを理解することによってし、医療現場における病者の物語、病の物語、医療者の物語に対する問題意識を持つことができる。文学の韻律や象徴の技法を学ぶことによって、文学を読み解くように病者や病の現実を受容するアプローチの可能性を理解できるようになる。臨床現場における最新の知見や症例における物語的側面に意識を向けることによって、誠の医療人として地域での医療体験実習や臨床実習に臨む心構えを形成することができる。様々な物語を読むことによって、自分自身の人生、他者との関わり、医療人としての立場におけるナラティブを考え続けるためのビジョンを形成することができる。
（ディプロマ・ポリシー：1,5,6）

・到達目標（SBO）

- 1.医学と医療の違いについて説明することができる。
- 2.物語とは何かということを説明することができる。
3. ナラティブ・メディスンとナラティブ・ベイスト・メディスン、エビデンス・ベイスト・メディスンの違いを説明できる。
- 4.テキスト内のメタファーが開くナラティブ・コンピテンシーについて理解することができる。
- 5.臨床現場における病と治癒を媒介するナラティブ・アプローチに目を向けることができる。
- 6.多くのテキストを味読することによって、死と生についてより深く思いをいたす。

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容/到達目標
9/7	木	2	文学分野	平林 香織 教授	かぐや姫のあがないの物語ーナラティブ・メディスンを考えるー 1.『竹取物語』におけるかぐや姫の罪とその償いの物語を理解できる。 2.『かぐや姫の物語』における治癒のプロセスを医療モデルとしたときのナラティブ・アプローチの可能性を理解することができる。
9/14	木	2	文学分野	平林 香織 教授	「生と死」を物語る-与謝野晶子の非戦詩 1.晶子の歌の物語性を理解することができる。 2.晶子の詩の物語性を理解することができる。
9/21	木	2	緩和医療学科 文学分野	木村 祐輔 特任教授 平林 香織 教授	治療の物語ー臨床における緩和ケアー 1.緩和医療の現場における治療の物語の展開について理解することができる。 2.自己の死生観を確認し、医療人としてのビジョンを説明することができる。
9/28	木	2	文学分野 睡眠医療学科	平林 香織 教授 櫻井 滋 教授	眠りと病の物語ー堀辰雄「風立ちぬ」から 1.ヒトにとって眠りとは何かを行動睡眠医学の立場から説明することができる。 2.「風立ちぬ」の情景描写から眠りと病について理解し説明することができる。 3.患者や家族の物語形成に医療と医療環境がどのように関与するかを理解し、説明することができる。 4.病への無理解や医療介入が普遍的に有している障害行為としての側面について理解し、説明することができる。
10/19	木	2	文学分野	平林 香織 教授	メタファーが拓く物語ー北原白秋の糖尿病と赤い鳥 1.メタファーとは何かを説明することができる。 2.メタファーが開くナラティブ・コンピテンシーの可能性を体験的に理解する。
10/26	木	2	文学分野	平林 香織 教授	死と再生ー漱石における創造的病い 1.修善寺の大患の医学的意味を説明することができる。 2.修善寺の大患の創作活動における物語的意味を理解することができる。

11/2	木	2	文学分野	平林 香織 教授	エロスとタナトスー中原中也における依存の物語 1.中原中也における依存的傾向と創造性の関係を理解することができる。 2.中原中也における死への傾斜と創造性の関係を理解することができる。
11/9	木	2	文学分野 臨床遺伝学科	平林 香織 教授 山本 佳世乃 助教	遺伝性疾患の物語ー臨床におけるナラティブ・カウンセリング 1.遺伝性疾患の物語的側面を理解することができる。 2.遺伝カウンセリングの臨床におけるナラティブ・アプローチの可能性について理解することができる。
11/16	木	2	文学分野 救急・災害総合医学講座	平林 香織 教授 眞瀬 智彦 教授	災害医療の歴史と東日本大震災での医療活動 1.災害医療の歴史について理解することができる。 2.東日本大震災での医療活動の実態について説明することができる。
11/30	木	2	文学分野	平林 香織 教授	死と自己犠牲ー『銀河鉄道の夜』におけるほんとうの幸い 1.死における自死と自己犠牲の違いを説明できる。 2.『銀河鉄道の夜』における幸福を追求するプロセスを理解することができる。
12/7	木	2	文学分野	平林 香織 教授	ビブリオバトル・クラスマッチー物語を拓く 1.物語における死がどのように表現されているかをわかりやすくプレゼンすることができる。 2.他者のスピーチを傾聴し、その内容を理解し、評価することができる。
12/14	木	2	文学分野	平林 香織 教授	ビブリオバトル・ファイルナルー物語の共有 1.クラス毎のテーマに即したプレゼン内容の違いを解析することができる。 2.本をめぐる様々な物語の展開をナラティブ・アプローチにより理解することができる。
12/21	木	2	文学分野	平林 香織 教授	火の祈りー高村光太郎の愛の物語 1.「火」の象徴性について説明することができる。 2.智恵子の臨終の物語が光太郎の愛の物語の相補性について説明できる。

1/4	木	2	文学分野	平林 香織 教授	義理のために死を致す—太宰治と精神医学 1.太宰の人生の物語におけるナラティブ・アプローチの可能性について議論することができる。 2. 死と生の物語をさまざまにイメージすることができる。
-----	---	---	------	----------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------

・教科書・参考書等（教：教科書 参：参考書 推：推薦図書）

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	医療人のための文学	平林香織	川口印刷	2012
参	ナラエビ医療学講座	齋藤清二	北大路書房	2011
参	風立ちぬ・美しい村	堀辰雄	新潮文庫	1951

・成績評価方法

受講態度（20%）、3回のミニ・レポート（30%）、レポート（50%）によって総合的に評価する。

・特記事項・その他

<p>カタルタ・カードや文学作品・映像・音楽・絵画を用いたナラティブ（物語）に関するグループワークを行う。一部「医療と法律」「人間関係論」「パーソナリティ心理学」と横断的にビブリオ・バトルを行う。</p> <p>事前学習として、講義で取り上げる作品や作家について確認し、教科書に掲載された作品を一読しておくこと。事前学習にはおよそ30分を要する。</p> <p>ミニ・レポート、レポートについてはコメントを付して返却する。グループワークの内容については、毎回講義の最後に総括と振り返りコメントをし、次回のブラッシュアップに役立てる。</p>

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノート型PC Panasonic CF-J9	1	講義資料の提示
講義	エルモ書画カメラ	1	講義資料の提示
講義	DVDプレーヤー	1	講義資料の提示
講義	BD/DVD プレーヤーLogitec LBD-PUB6U3VWH	1	講義資料の提示
講義	BD/DVD プレーヤーLogitec LBD-PUB6U3VWH	1	講義資料の提示

人間関係論

責任者・コーディネーター	人間科学科心理学・行動科学分野 相澤 文恵 准教授		
担当講座・学科(分野)	人間科学科心理学・行動科学分野、教養教育センター		
対象学年	1	区分・時間数	講義 21 時間
期 間	後期		
単 位	1 単位		

・学習方針（講義概要等）

<p>人間関係は人間としての存在に備わる基本的条件の一つである。「どうすれば好ましい人間関係を築くことができるか。」人はその方法を日々模索し、人間関係を良好に保つためにコミュニケーションを続ける努力をしている。人間関係の基本は「自分自身を知る」ことである。一般的に、人は他者に照合することによって自分自身を認識する。また、人は他者の存在によって自分の社会的役割を認識する。他者との関係で構築された人間関係は様々な社会的相互作用の原因となり、また結果ともなる。</p> <p>人が人に対して行う援助活動では、常にその関係性が基盤に置かれることになる。保健医療の現場では、専門職が職務をスムーズに遂行する基盤として良好な人間関係を構築することが不可欠である。また、対象者とどのような人間関係を構築できるかが援助の質を左右することにつながる。医療の質や倫理が問われている今、医療人として人間関係のあり方やその特徴を理解しておくことは重要な学習課題である。良好な人間関係を構築するための基礎を修得することを期待する。</p>

・教育成果（アウトカム）

<p>人間関係に関する基礎知識を理解し、基礎的なコミュニケーションスキルを会得することにより、医療人としての職務を遂行する際に良好な人間関係を構築する応用力を修得できるようになる。 (ディプロマ・ポリシー：1,4,5)</p>

・到達目標（SBO）

<ol style="list-style-type: none"> 自己概念を理解する。 対人認知に関わる要因を説明できる。 社会的相互関係について説明できる。 集団意志決定について説明できる。 コミュニケーションの構成要素と過程を説明できる。

・講義日程

(矢) 西 101 1-A 講義室

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容/到達目標
9/7	木	2	心理学・行動科学分野	相澤 文恵 准教授	人間関係とは 1.人間関係の成り立ちについて説明できる。 2.人間関係を改善する方法を列挙できる。 3.コミュニケーション意欲を高める方法を説明できる。

9/14	木	2	心理学・行動科学分野	相澤 文恵 准教授	自己意識 1.自己意識について説明できる。 2.自己意識を豊かにする方法を列挙できる。 3.リフレーミングのスキルを身に着ける。
9/21	木	2	心理学・行動科学分野	相澤 文恵 准教授	対人認知 1.印象形成関わる要因を列挙できる。 2.ステレオタイプについて説明できる。 3.対人認知の歪みに関わる要因を列挙できる。 4.対人魅力に関わる要因を列挙できる。 5.対人葛藤について説明できる。
9/28	木	2	心理学・行動科学分野	相澤 文恵 准教授	アイデンティティ 1.個人的アイデンティティについて説明できる。 2.社会的アイデンティティについて説明できる。 3.社会的相互作用について説明できる。
10/19	木	2	心理学・行動科学分野	相澤 文恵 准教授	集団の中の人間（1） 1.集団規範と集団圧力について説明できる。 2.リーダーシップの種類を説明できる。
10/26	木	2	心理学・行動科学分野	相澤 文恵 准教授	集団の中の人間（2） 1.集団意思決定における集団極化について説明できる。 2.集団的浅慮について説明できる。 3.コンセンサス法、ブレインストーミングを用いた意思決定ができる。
11/2	木	2	教養教育センター	田沢 光正 非常勤講師	地域保健における人間関係(1) 1.住民の健康に寄与する多様な人々の存在を説明できる。 2.健康に寄与する多様な人々との人間関係を説明できる。
11/9	木	2	教養教育センター	田沢 光正 非常勤講師	地域保健における人間関係(2) 1.住民の健康とソーシャル・キャピタルの関係を説明できる。 2.健康なまちづくり（特に食環境）とソーシャル・キャピタルの関係を説明できる。
11/16	木	2	心理学・行動科学分野	相澤 文恵 准教授	コミュニケーション(1) 1.コミュニケーションの構成要素を列挙できる。 2.コミュニケーションの過程について説明できる。

11/30	木	2	心理学・行動科学分野	相澤 文恵 准教授	コミュニケーション(2) 1.Computer-mediated communication(CMC)の特性について説明できる。 2.CMCにおけるコミュニケーションの正確性について説明できる。
12/7	木	2	心理学・行動科学分野	相澤 文恵 准教授	ビブリオバトル(1) クラスマッチ 1.人間関係に関わる題材を扱った本の中から、各自が伝えたいことに応じて適当な本を選択できる。 2.ビブリオバトル行うことで論理的思考能力を身に着けることができる。 3.プレゼンテーション能力を身に着けることができる。
12/14	木	2	心理学・行動科学分野	相澤 文恵 准教授	ビブリオバトル(2) ファイナルマッチ 1.他の選択科目のクラスマッチにおいて選出されたバトラーとビブリオバトルを行うことで、幅広い書籍情報を共有できる。 2.説得力のある話し方について評価できる。
12/21	木	2	心理学・行動科学分野	相澤 文恵 准教授	チーム医療における人間関係 1.チーム形成と4つの懸念について説明できる。 2.チーム医療における医療従事者間の人間関係について説明できる。
1/4	木	2	心理学・行動科学分野	相澤 文恵 准教授	まとめ 1.これまでの講義で得た知識と経験をもとに、自らの学生生活における良好な人間関係を構築する方策について説明できる。

・教科書・参考書等（教：教科書 参：参考書 推：推薦図書）

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	カラー版徹底図解 社会心理学	山岸俊男監修	新星出版社	2011
推	健康の謎を解く ストレス対処と健康保持のメカニズム	アaron・アントノフスキー 著	有信堂	2008

・成績評価方法

定期試験（70%）と演習への取り組み・提出物（30%）で評価する。

・特記事項・その他

本教科では、一般的な講義に加えて演習を行う。演習課題については講義内で解説を行う。提出物は内容を評価して返却する。シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、教科書・レジメを用いて事前学習（予習・復習）をおこなうこと。各授業に対する事前学修の時間は最低 30 分を要する。一部「医療と法律」「医療と物語」「パーソナリティ心理学」と横断的にビブリオ・バトルを行う。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノート型 PC(dynabook R634/K)	1	講義資料の提示
講義	書面カメラ・DVD プレーヤセット	1	講義資料の提示
講義	デスクトップ PC(HP Compaq Pro 6300 SFF)	1	講義資料の作成

パーソナリティ心理学

責任者・コーディネーター	人間科学科心理学・行動科学分野 藤澤 美穂 助教		
担当講座・学科(分野)	人間科学科心理学・行動科学分野、教養教育センター		
対象学年	1	区分・時間数	講義 21 時間
期 間	後期		
単 位	1 単位		

・学習方針（講義概要等）

「パーソナリティ personality」は、日本語では「人格」と訳され、その人の“人となり”のことを意味する。心理学において「パーソナリティ」は重要な概念のひとつであり、臨床心理学、発達心理学、社会心理学、そして精神医学においても中心的な概念として機能している。

本科目では、心理学におけるパーソナリティの概念を整理し、パーソナリティ理解のために有用な心理学の諸理論を取り上げる。またパーソナリティの発達について、家族や社会との関係の影響を含め考える。

本科目の学修を通じ、個々人の個性を理解し、「自分らしさ」「その人らしさ」を尊重できる態度を身につけることを目指す。

・教育成果（アウトカム）

1. パーソナリティ理解のための諸理論を説明できる。
2. パーソナリティ理解を歪める心理的要因について、説明できる。
3. パーソナリティの発達について、精神分析の理論やライフサイクル論をもとに、その形成過程を理解し、説明することができる。
4. 心理検査技法の特徴を学び、パーソナリティのアセスメントについての概要を説明できる。
5. 上記により人間のこころと行動の多様性についての理解を深め、パーソナリティの個人差と個性を尊重する態度を会得できる。
(ディプロマ・ポリシー：1,4,5)

・到達目標（SBO）

1. 類型論と特性論について理解し、特徴を述べることができる。
2. パーソナリティの発達について、ライフサイクル論の観点から説明できる。
3. パーソナリティを理解するために用いられる心理アセスメント技法について学び、それらの方法論の特徴と限界について説明することができる。
4. 健康なパーソナリティとはどういうことか、説明できる。
5. 「自分らしさ」「その人らしさ」を理解し、尊重できる。(☆)

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容/到達目標
9/7	木	2	心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	<p>イントロダクション：パーソナリティとは</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.我々の普段のパーソナリティ理解の仕方をふりかえり、述べるができる。 2.パーソナリティを理解する際に生じる歪みについて、説明できる。
9/14	木	2	心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	<p>人格 personality と性格 character</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.人格と性格の定義の違いについて、説明できる。 2.気質について、説明できる。 3.好意の有無による性格評価の違いについて、説明することができる。
9/21	木	2	心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	<p>類型論と特性論</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.類型論の特徴について、説明できる。 2.特性論の特徴について、説明できる。 3.特性 5 因子モデルについて、説明できる。
9/28	木	2	心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	<p>パーソナリティの発達（1）：「わたし」とは</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.最早期記憶および自我体験について、説明できる。 2.精神分析の構造論における自我について、説明できる。 3.精神分析の発達理論について、説明できる。
10/19	木	2	心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	<p>パーソナリティの発達（2）：ライフサイクル論</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.エリクソンのライフサイクル論の 8 つの発達段階を述べるができる。 2.各発達段階における発達課題と心理社会的危機について、説明できる。 3.乳幼児の認知発達について、説明できる。
10/26	木	2	心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	<p>アイデンティティとは</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.アイデンティティについて、説明できる。 2.アイデンティティの拡散について、説明できる。 3.モラトリアムについて、説明できる。

11/2	木	2	心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	<p>グループワーク：自分らしいプレゼンテーションとは</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.与えられた課題について、グループメンバーに対しプレゼンテーションをすることができる。 2.プレゼンテーションに対し、改善点を指摘することができる。 3.自身のプレゼンテーションに表れる自分らしさについてふりかえり、述べるすることができる。
11/9	木	2	心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	<p>パーソナリティの理解：心理アセスメント</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.心理検査について、質問紙法の概要を述べるすることができる。 2.心理検査への自身の回答をスコアリングし、解釈することができる。
11/16	木	2	心理学・行動科学分野 教養教育センター	藤澤 美穂 助教 中島 淳子 非常勤講師	<p>子どもの発達と家族のかかわり</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.子どもの社会性発達を理解し、子どもの発達における愛着の重要性について、述べるすることができる。 2.子どもとその家族への関わりが必要であることを理解し、多職種連携での支援の重要性について、説明できる。
11/30	木	2	心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	<p>血液型性格診断を心理学的に考える</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.血液型と性格の関連について、現在到達している科学的知見を述べるすることができる。 2.血液型性格診断に作用する認知の錯覚現象について、説明できる。 3.血液型ステレオタイプの影響について、自身の考えを述べるすることができる。
12/7	木	2	心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	<p>ビブリオバトル・クラスマッチ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.自分の選んだ本について、その魅力をプレゼンテーションすることができる。 2.その本をより深く理解するための質問をすることができる。 3.発表、質疑応答、ジャッジに積極的に参加することを通し、今後の自身の発表への改善点を挙げるることができる。
12/14	木	2	心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	<p>ビブリオバトル・ファイルナル</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.読みたい作品、ジャンル、作家、テーマ等について明示できる。 2.発表、質疑応答、ジャッジに積極的に参加することを通し、今後の自身の発表への改善点を挙げるることができる。

12/21	木	2	心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	パーソナリティの偏りについて考える 1.パーソナリティの偏りについて、平均基準と価値基準の観点から説明できる。 2.パーソナリティ障害の特徴について、述べることができる。
1/4	木	2	心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	自分らしさ、その人らしさの尊重のために 1.健康なパーソナリティについて、述べることができる。 2.自分らしさを大事にしながら相手を尊重するとはどういうことか、自分なりの考えを述べることができる。

・教科書・参考書等（教：教科書 参：参考書 推：推薦図書）

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	新版 人格心理学	大山泰宏	放送大学教育振興会	2009
参	はじめて学ぶパーソナリティ心理学 ―個性をめぐる冒険―	小塩真司	ミネルヴァ書房	2010

・成績評価方法

授業中に実施するワークへの取り組み（態度・内容）を 30%、提出物の評価を 50%、ビブリオバトルへの取り組みを 20%として評価する。

・特記事項・その他

一部「医療と法律」「人間関係論」「医療と物語」と横断的にビブリオバトルを行う。

本科目は、一般的な講義に加えて、グループワークを適宜取り入れ、進行する。またコメントシート提出を求める回を設定する。ビブリオバトルについては、コンテンツシートの提出を求める。

グループワークの内容、コメントシートに記載された内容、ビブリオバトルのコンテンツシート、および提出物については、内容を踏まえ、翌回の講義で解説をおこなう。

講義については、シラバスに記載されている授業内容を確認し、教科書及び毎回配布されるレジュメ等を用いて事前学修（予習・復習）をおこなうこと。各授業に対する事前学修の時間は最低 30 分を要する。

予習・復習のポイント

次週の内容として示された箇所を、教科書を中心に予習をすること。

復習については、興味がある箇所は図書館の文献などで調べる。

授業で紹介する書籍や論文、DVDなどは、心理学分野研究室にもそろっていますので、積極的に研究室を訪問してください。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノート型 PC (MacBook Air MD711J/A)	1	講義資料の提示
講義	プロジェクター	1	講義資料・教材の提示
講義	DVD(BR)プレーヤー	1	教材の提示
講義	書画カメラ	1	教材の提示
講義	デスクトップ PC (iMac21.5 ZOMP CTO Education)	1	講義資料の作成

哲学の世界

責任者・コーディネーター	人間科学科哲学分野 遠藤 寿一 教授		
担当講座・学科(分野)	人間科学科哲学分野		
対象学年	1	区分・時間数	講義 21 時間
期 間	後期		
単 位	1 単位		

・学習方針（講義概要等）

「人間とは何か」という問いに対して、自然科学や社会科学は人間の持つ一つの特性に着目し、それを解明することでこの問いに答えようとする。例えば、生物学であれば、遺伝子構造の観点から人間と他の動物の違いを説明し、経済学であれば、経済行動という観点から人間を説明する。他方、哲学は、こうした諸学の成果を踏まえながら、専門領域横断的に、トータルな人間の姿を描き出そうとする。「哲学の世界」では、このような哲学の試みの一つとして、心と身体、性、経済、進化、いじめ等をキーワードに、人間とはどのような存在なのかについて考える。

・教育成果（アウトカム）

「人間とは何か」という問いを導きの糸とし、諸科学の知見を参照しながら、人間という概念を組み立て直すことで、人間についての理解を深めることができる。また、そうして得られた人間についての理解を、現実の問題（脳死、性差別など）に適用し、これらの問題に対して、合理的な根拠に基づいた自分なりの視座を形成することができる。（ディプロマ・ポリシー：1）

・到達目標（SBO）

1. 死、性といった問題を考える上で重要な概念（心臓死、脳死、セックス、セクシュアリティ、ジェンダーなど）を説明することができる。
2. 人間とは何かについて、自分なりの考えを提示することができる。
3. 人間についての自分の考えと、現実の問題とを関係づけることができる。

・講義日程

（矢）西 105 1-E 講義室

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容/到達目標
9/7	木	2	哲 学 分 野	遠藤 寿一 教授	はじめに 1.哲学的に考えるとどのようなことかを説明できる。
9/14	木	2	哲 学 分 野	遠藤 寿一 教授	心と身体—人格の同一性① 1.ビデオを通じて、人格の同一性の問題とは何かを説明できる。

9/21	木	2	哲学分野	遠藤 寿一 教授	心と身体—人格の同一性② 1.動物主義と心理主義の違いを説明できる。
9/28	木	2	哲学分野	遠藤 寿一 教授	心と身体—人格の同一性③ 1.質的同一性と数的同一性の違いを説明することができる。
10/19	木	2	哲学分野	遠藤 寿一 教授	心と身体—人格の同一性④ 1.家族的類似性とは何かを説明できる。 2.家族的類似性と認知心理学との関係を説明できる。
10/26	木	2	哲学分野	遠藤 寿一 教授	心と身体—人格の同一性⑤ 1.認知心理学と人格の同一性の関係を説明することができる。
11/2	木	2	哲学分野	遠藤 寿一 教授	心と身体—人格の同一性⑥ 1.人格の同一性についての理論を現実のケースに関係づけることができる。
11/9	木	2	哲学分野	遠藤 寿一 教授	性差—セックス・セクシュアリティ・ジェンダー① 1.性に関わる諸概念（セックス・セクシュアリティ・ジェンダー・ジェンダーアイデンティティ）を区別することができる。
11/16	木	2	哲学分野	遠藤 寿一 教授	性差—セックス・セクシュアリティ・ジェンダー② 1.有性生殖と無性生殖の長所と短所を指摘することができる。 2.性と死の関係について説明することができる。
11/30	木	2	哲学分野	遠藤 寿一 教授	性差—セックス・セクシュアリティ・ジェンダー③ 1.動物の繁殖行動をめぐるオスとメスの関係を説明することができる。
12/7	木	2	哲学分野	遠藤 寿一 教授	性差—セックス・セクシュアリティ・ジェンダー④ 1.セックスとセクシュアリティのレベルにおける人間の性の多様性について説明することができる。
12/14	木	2	哲学分野	遠藤 寿一 教授	性差—セックス・セクシュアリティ・ジェンダー⑤ 1.人間におけるセックスとジェンダーの関係について説明することができる。

12/21	木	2	哲学分野	遠藤 寿一 教授	性差－セックス・セクシュアリティ・ジェンダー⑥ 1.社会・歴史的観点から、人間の性のあり方の今後について自分意見を述べることができる。
1/4	木	2	哲学分野	遠藤 寿一 教授	まとめ 1.現実の問題を考えるうえで、哲学的思考が果たす役割について説明することができる。

・教科書・参考書等（教：教科書 参：参考書 推：推薦図書）

	書籍名	著者名	発行所	発行年
参	フィロソフィー・ジム	スティブン・ロー	ランダムハウス講談社	2003
参	文化論のアリーナ	文化論研究会	晃洋書房	2000

・成績評価方法

原則として以下のように成績を評価する。
平常点 20%（毎回の受講態度 10%＋毎回の課題 10%）＋レポート課題 80%

・特記事項・その他

本講義では、講義内容の理解を深めるため、毎回受講生に課題を出し、関連するテーマについて各自の考えをまとめてもらう。また講義についての疑問点等がある場合は、合わせて記載し、提出してもらう。課題の内容や疑問点の内容については、次回の講義の中で適宜とりあげ、解説を行う。なお、各回配布される資料を用いて、事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低 30 分とする。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	パソコン（FAITH Fortission Si35300X/DVR）	1	講義資料作成、他
講義	ノート型 PC（富士通 FMV-BIBLO LooxC/E50）	1	講義資料作成、他
講義	ノートパソコン（富士通・FMVLCE70B）	1	講義資料作成、他

医療と法律

責任者・コーディネーター	人間科学科法学分野 廣瀬 清英 講師		
担当講座・学科(分野)	人間科学科法学分野		
対象学年	1	区分・時間数	講義 21 時間
期 間	後期		
単 位	1 単位		

・学習方針（講義概要等）

医事法学は、比較的新しい学問分野であり、その体系や対象範囲について、これまでのところ通説的な見解があるわけではない。それは、この学問が当初、医師法・医療法・その他衛生法規といった医療制度を定めた法律を体系的に論述する「医事法制」から出発し、専ら医療を提供する医療人側の視点から、その業務と責任のあり方を中心に論じられてきたからである。

しかし、現在の医事法学は、医療を受ける側に基本的視座をおきつつ、人の「生老病死」に対し法がどのように関わりあっているかを考えることが中心になり、医療事故をめぐる紛争や先端医療が提起する諸問題に対応して「医療過誤」、さらに「生命倫理」などをも視野に入れた「医療行為の法」としての研究が進められている学問である。

本講義では、法学の知識を前提に専門的かつ進歩が著しいことから法体系が複雑化している医療分野について、医事法学の立場から人の「生老病死」に対し法がどのように関わりあっているかを、医療を提供する側の視点からのみならず、医療を受ける側にも基本的視座を置きながら考察する。

また、医療事故をめぐる紛争や先端医療が提起する諸問題にも対応して「医療過誤」や「生命倫理と法律」などについて概説し、それらを理解することを目指す。

・教育成果（アウトカム）

法と「生老病死」の関わりを理解することで、将来、医療現場において法律問題に直面する可能性があるという意識を醸成する。

医療を受ける側にも基本的視座を置きながら考察することで、医療上の法律問題に関して、保護すべき弱者を覚知する感性と、採るべき解決策とを法的に根拠付ける理性を身につける。

法学で修得した法的三段論法を用いて、医療と法律の関係を具体的な事例について文章で表現できるようになる。（ディプロマ・ポリシー：1,3）

・到達目標（SBO）

1. 医事法が目的としていることを学び、具体的事案から「医事法の本質」を養い、説明することができる。
2. 患者の権利、インフォームド・コンセントなど生活の場における医療と法律の関係を理解し、説明することができる。
3. 生殖医療、人工妊娠中絶、遺伝子技術など生命誕生の周辺における医療と法律の関係を理解し、説明することができる。
4. 安楽死、尊厳死、臓器移植など生命終息の周辺における医療と法律の関係を理解し、説明することができる。
5. わが国の薬害の歴史を学ぶとともに、法的対応を理解し、説明することができる。

- 6.わが国の社会保障法を学ぶとともに、社会保障の仕組みを理解し、説明することができる。
7.医療過誤訴訟の裁判例から医療と法律の関係を理解し、説明することができる。

・ 講義日程

(矢) 東 204 2-C 講義室

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容/到達目標
9/7	木	2	法 学 分 野	廣瀬 清英 講師	<p>医事法総論</p> <p>1.法の全体像を把握し、実定法のルール及び概念について、その意味を理解し、具体例及び定義を説明できる。</p> <p>2.法の基礎にある原理を理解し、広い視野から法を分析的に見ることができる。</p> <p>3.医事法の目的が説明できる。</p> <p>4.医療過誤訴訟の裁判例から医療と法律の関係を説明できる。</p>
9/14	木	2	法 学 分 野	廣瀬 清英 講師	<p>医療における患者の権利(1) 医療行為と患者の自己決定権</p> <p>1.法の全体像を把握し、実定法のルール及び概念について、その意味を理解し、具体例及び定義を説明できる。</p> <p>2.法の基礎にある原理を理解し、広い視野から法を分析的に見ることができる。</p> <p>3.患者の権利や自己決定権について、医療と法律の関係を説明できる。</p> <p>4.医療過誤訴訟の裁判例から医療と法律の関係を説明できる。</p>
9/21	木	2	法 学 分 野	廣瀬 清英 講師	<p>医療における患者の権利(2) 人体実験と新薬開発</p> <p>1.法の全体像を把握し、実定法のルール及び概念について、その意味を理解し、具体例及び定義を説明できる。</p> <p>2.法の基礎にある原理を理解し、広い視野から法を分析的に見ることができる。</p> <p>3.人体実験や新薬開発における患者の権利について説明できる。</p> <p>4.医療過誤訴訟の裁判例から医療と法律の関係を説明できる。</p>
9/28	木	2	法 学 分 野	廣瀬 清英 講師	<p>医療における患者の権利(3) 小児医療と精神科医療</p> <p>1.法の全体像を把握し、実定法のルール及び概念について、その意味を理解し、具体例及び定義を説明できる。</p> <p>2.法の基礎にある原理を理解し、広い視野から法を分析的に見ることができる。</p> <p>3.小児科や精神科の患者の権利について説明できる。</p>

					4.医療過誤訴訟の裁判例から医療と法律の関係を説明できる。
10/19	木	2	法 学 分 野	廣瀬 清英 講師	<p>生命の誕生と法律(1) 人工妊娠中絶</p> <p>1.法の全体像を把握し、実定法のルール及び概念について、その意味を理解し、具体例及び定義を説明できる。</p> <p>2.法の基礎にある原理を理解し、広い視野から法を分析的に見ることができる。</p> <p>3.人工妊娠中絶における医療と法律の関係が説明できる。</p> <p>4.医療過誤訴訟の裁判例から医療と法律の関係を説明できる。</p>
10/26	木	2	法 学 分 野	廣瀬 清英 講師	<p>生命の誕生と法律(2) 生殖補助医療</p> <p>1.法の全体像を把握し、実定法のルール及び概念について、その意味を理解し、具体例及び定義を説明できる。</p> <p>2.法の基礎にある原理を理解し、広い視野から法を分析的に見ることができる。</p> <p>3.生殖補助医療における医療と法律の関係が説明できる。</p> <p>4.医療過誤訴訟の裁判例から医療と法律の関係を説明できる。</p>
11/2	木	2	法 学 分 野	廣瀬 清英 講師	<p>生命の誕生と法律(3) 遺伝子技術の応用</p> <p>1.法の全体像を把握し、実定法のルール及び概念について、その意味を理解し、具体例及び定義を説明できる。</p> <p>2.法の基礎にある原理を理解し、広い視野から法を分析的に見ることができる。</p> <p>3.遺伝子技術の応用における医療と法律の関係が説明できる。</p> <p>4.医療過誤訴訟の裁判例から医療と法律の関係を説明できる。</p>
11/9	木	2	法 学 分 野	廣瀬 清英 講師	<p>生命の終焉と法律(1) 治療拒否と自殺</p> <p>1.法の全体像を把握し、実定法のルール及び概念について、その意味を理解し、具体例及び定義を説明できる。</p> <p>2.法の基礎にある原理を理解し、広い視野から法を分析的に見ることができる。</p> <p>3.治療に消極的な患者の法律上の問題について説明できる。</p> <p>4.医療過誤訴訟の裁判例から医療と法律の関係を説明できる。</p>

11/16	木	2	法 学 分 野	廣瀬 清英 講師	<p>生命の終焉と法律(2) 脳死と臓器移植</p> <p>1.法の全体像を把握し、実定法のルール及び概念について、その意味を理解し、具体例及び定義を説明できる。</p> <p>2.法の基礎にある原理を理解し、広い視野から法を分析的に見ることができる。</p> <p>3.脳死と臓器移植における法律問題を説明できる。</p> <p>4.医療過誤訴訟の裁判例から医療と法律の関係を説明できる。</p>
11/30	木	2	法 学 分 野	廣瀬 清英 講師	<p>生命の終焉と法律(3) 安楽死と尊厳死</p> <p>1.法の全体像を把握し、実定法のルール及び概念について、その意味を理解し、具体例及び定義を説明できる。</p> <p>2.法の基礎にある原理を理解し、広い視野から法を分析的に見ることができる。</p> <p>3.安楽死と尊厳死における法律問題を説明できる。</p> <p>4.医療過誤訴訟の裁判例から医療と法律の関係を説明できる。</p>
12/7	木	2	法 学 分 野	廣瀬 清英 講師	<p>ビブリオバトル・クラスマッチ</p> <p>1.書籍から医事法分野の問題を見つけ出すことができる。</p> <p>2.正しい日本語によるわかりやすく、説得力のある表現をすることができる。</p> <p>3.他者の発表をしっかりと聴くことができる。</p> <p>4.生涯にわたって読書の習慣を身につけることができる。</p>
12/14	木	2	法 学 分 野	廣瀬 清英 講師	<p>ビブリオバトル・ファイナル</p> <p>1.情報の共有をすることができる。</p> <p>2.正しい日本語によるわかりやすく、説得力のある表現をすることができる。</p> <p>3.他者の発表をしっかりと聴くことができる。</p> <p>4.生涯にわたって読書の習慣を身につけることができる。</p>
12/21	木	2	法 学 分 野	廣瀬 清英 講師	<p>薬害事件と法的責任</p> <p>1.法の全体像を把握し、実定法のルール及び概念について、その意味を理解し、具体例及び定義を説明できる。</p> <p>2.法の基礎にある原理を理解し、広い視野から法を分析的に見ることができる。</p> <p>3.薬害の歴史と法的対応について説明できる。</p> <p>4.医療過誤訴訟の裁判例から医療と法律の関係を説明できる。</p>

1/4	木	2	法 学 分 野	廣瀬 清英 講師	社会保障法 1.法の全体像を把握し、実定法のルール及び概念について、その意味を理解し、具体例及び定義を説明できる。 2.法の基礎にある原理を理解し、広い視野から法を分析的に見ることができる。 3.社会保障法の仕組みについて説明できる。
-----	---	---	---------	----------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

・教科書・参考書等（教：教科書 参：参考書 推：推薦図書）

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	医事法判例百選<第2版>	甲斐 克則	有斐閣	2014
参	医事法入門（第4版）	手嶋 豊	有斐閣アルマ	2015
参	ブリッジブック医事法	甲斐 克則	信山社	2008

・成績評価方法

1. 評価は毎回の課題（70%）と WebClass 上の小テスト(30%)によって行う。

・特記事項・その他

1.WebClass による事前学修及び事後学修をそれぞれ 30 分程度行う必要がある。
 2.毎回の課題と WebClass 上の小テストの評価については成績評価基準を配布する。
 3.課題については採点後に返却する。
 4.課題等の解説は WebClass 上と講義で行う。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノート型パソコン	1	講義資料の作成、提示